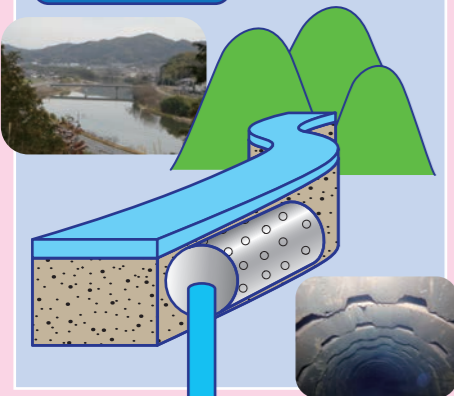


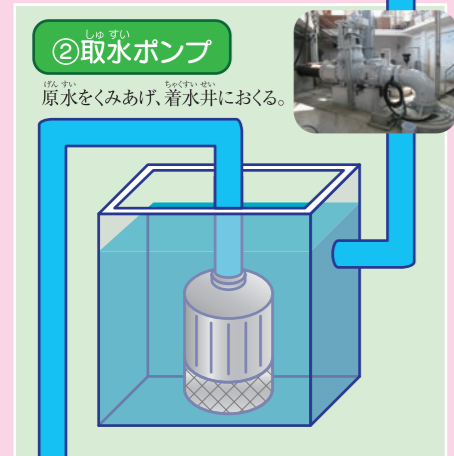
①集水埋管

伏流水をあつめる。



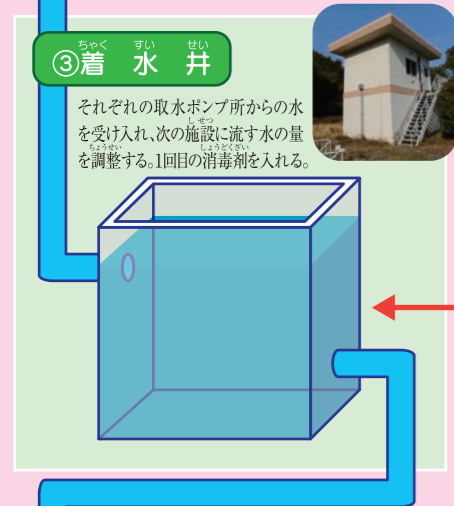
②取水ポンプ

原水をくみあげ、着水井におく。



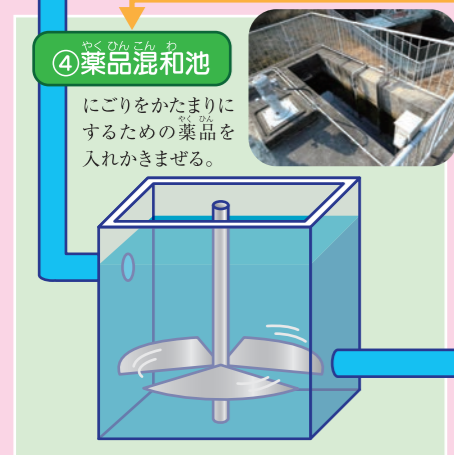
③着水井

それぞれの取水ポンプ所からの水を受け入れ、次の施設に流す水の量を調整する。1回目の消毒剤を入れる。



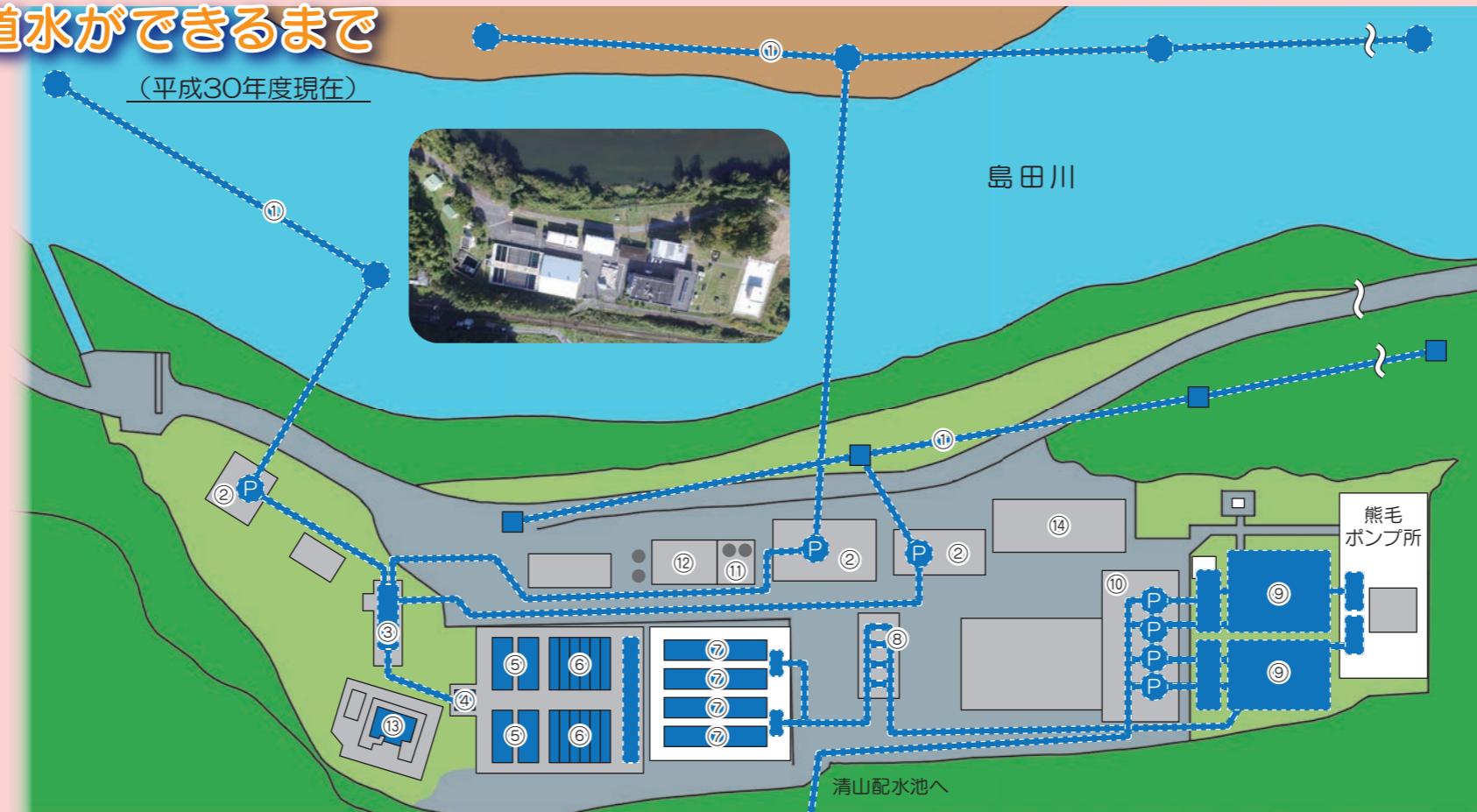
④薬品混和池

にごりをかたまりにするための薬品を入れるかきまぜる。



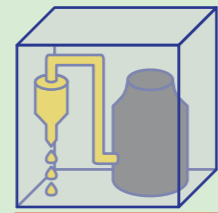
水道水ができるまで

(平成30年度現在)



⑪消毒設備

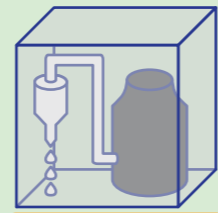
消毒剤を各施設に入れる。



次亜塩素酸ナトリウム

⑫薬品注入設備

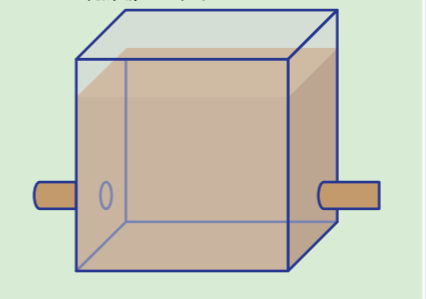
水中のゴミなどをかたまりやすくする薬を入れる。



硫酸アルミニウム

⑬汚水池

沈殿池で沈んだゴミやろ過池の砂を洗った水をためて乾燥場におく。



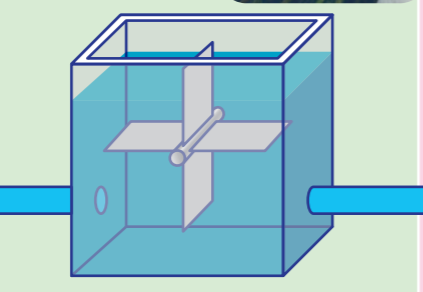
⑭中央監視室

ポンプなどの機械を動かしたり、薬の量を調整したりする。



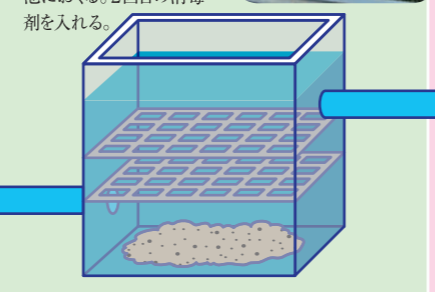
⑤フロック形成池

かたまりをゆっくりかきまぜ大きくする。



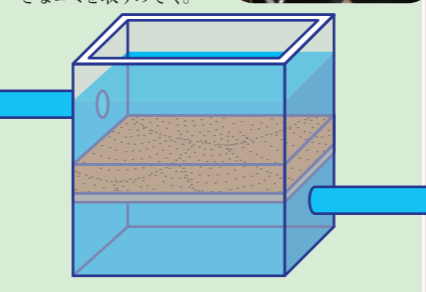
⑥沈でん池

大きくなったかたまりを沈ませ、上澄みの水をろ過池におく。2回目の消毒剤を入れる。



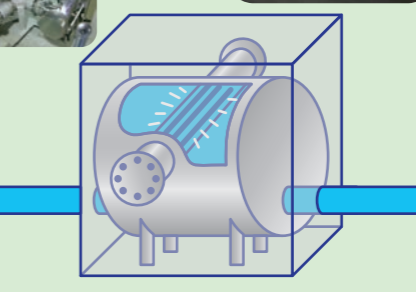
⑦ろ過池

細かい砂の層で、沈でん池で沈まなかった小さなゴミを取りのぞく。



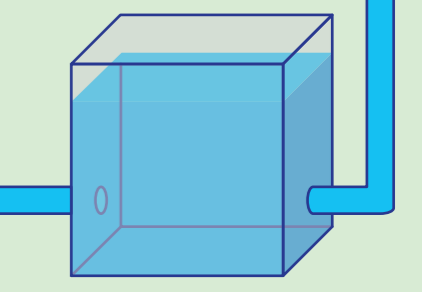
⑧紫外線処理

塩素に強い原虫を処理する。



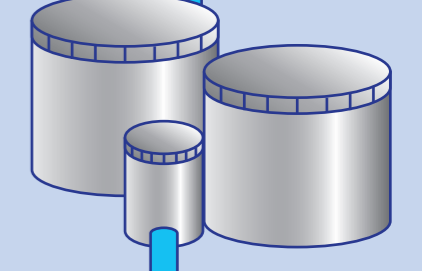
⑨浄水池

きれいになった水を配水池におく量を調整する。3回目の消毒剤を入れる。



配水池

浄水場からおくられてきた水を家や工場などにおく。



⑩送水ポンプ

きれいになった水を配水池におく。

